

11. 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況等

定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

① 定員適正化目標

定員モデルや類似団体別職員数の状況、過去の実績を踏まえ、今後、予想される地域情報化(CATV)、子育て支援、予防保健対策に関する事務事業において見込まれる6人の増員に対して総数での職員数の抑制を図る観点から、平成14年から平成18年までの5年間に於いて総職員数(平成13年4月1日現在、275人)で6人(約2%)の削減を図ります。

② 定員適正化手法の概要

○ 機構・組織改革

行政需要に対応した組織・機構改革を実施します。

○ 民間委託等

委託化できるものについては、積極的に委託します。

○ サンセット方式

事業が終了したものについては、自動的な定員のスクラップを原則とします。

部 門	区 分	13年	14年	15年	16年	17年	18年	14年~18年	(参考) 数値目標
		計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	年 計	
一般行政	減 員		7	3				10	
	増 員		8	5				13	
	差 引		1	2				3	
	職員数	186	187	189				189	
特別行政	減 員		0	5				5	
	増 員		0	1				1	
	差 引		0	△4				△4	
	職員数	45	45	41				41	
公営企業 等会計	減 員		3	2				5	
	増 員		0	0				0	
	差 引		△3	△2				△5	
	職員数	44	41	39				39	
計	減 員		10	10				20	
	増 員		8	6				14	
	差 引		△2	△4				△6	
	職員数	275	273	269				269	

(注) 計画期間は、平成14年~平成18年の5年間で。

◎ 計画2年目は、合併協議会新設のため4人等計6人の増員、学校事務用務員の廃止、事務の統廃合により計10人の減員となり、職員数全体で4人の減となりました。平成18年を目標とした削減計画(6人減)を2年間で達成したこととなりましたが、今後も、なお一層の適正な定員管理に努めます。

定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の内訳

○ 一般行政部門

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	13年	14年	15年	16年	17年	18年	14年~18年	手 法 の 概 要 (14年)
		計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	年 計	
議 会	減 員		0	0					
	増 員		0	0					
	差 引		0	0					
	職員数	4	4	4					
総 務	減 員		3	1					
	増 員		3	4					
	差 引		0	3					
	職員数	58	58	61					
税 務	減 員		0	1					
	増 員		0	0					
	差 引		0	△1					
	職員数	16	16	15					
農 水	減 員		0	0					
	増 員		0	0					
	差 引		0	0					
	職員数	20	20	20					
商 工	減 員		1	0					
	増 員		1	0					
	差 引		0	0					
	職員数	7	7	7					
土 木	減 員		1	0					
	増 員		0	1					
	差 引		△1	1					
	職員数	24	23	24					
民 生	減 員		1	1					
	増 員		2	0					
	差 引		1	△1					
	職員数	44	45	44					
衛 生	減 員		1	0					
	増 員		2	0					
	差 引		1	0					
	職員数	13	14	14					